



平成29年度 若手教員〔初任者〕 研修講座（情報教育分野） (H29.9.14~H29.11.8)

県内の小学校・中学校・高等学校・特別支援学校の初任者の先生方が、ICTを効果的に活用するための研修に熱心に取り組みましたので、その様子を紹介します。



講義「教育の情報化と情報モラル・情報セキュリティ」

情報モラル教育については、児童生徒の情報モラルを「**育てる**」というキーワードを基に、SNSのトラブルや著作権の知識を学びました。

情報セキュリティについては、児童生徒や保護者等を「**守る**」というキーワードを基に、情報漏えい対策について考えました。

教科指導におけるICTについては、より深い学びを実現する「**授業改善**」というキーワードを基に、どうすれば効果的かを考えて使うことが重要であることを学びました。



実習「教育情報ネットワークの利用」

メールやアンケート機能の仕組みを理解しました。



実習「学校におけるICTの活用」

・**実物投影機（書画カメラ）の活用**
実物投影機で拡大提示し効果的な活用方法を考えました。

・**iPad及びデジタル教科書の活用**
iPad及びデジタル教科書を操作ながら授業を考えました。

・**学習支援システムの活用**
タブレットで撮影したり、文字等を書き込みながら授業を考えました。



実習「授業におけるICT活用」

パワーポイントの各種機能（ショートカットキー、アニメーション機能、画像や動画の挿入等）の使い方についての実習を行いました。

その後、パワーポイントによる教材の作成を行い、成果物を3～6人の班内にて実際に授業を想定した発表を行いました。

模擬授業しながら、発表する方は授業者に、聴講する方は児童生徒に役割分担をした実践的な実習でした。



研修後の感想

○講義では情報モラルの重要性を分かりやすく教えていただき理解することができました。ぜひ、実践してみたいと思いました。（小学校）

○授業において、ICTが活用できる場面がたくさんあることを知りました。楽しく分かりやすい授業をしたいです。（中学校）

○パワーポイントの使い方等、とても参考になりました。ICTの使い方の幅が広がりました。ありがとうございました。（高等学校）